

## 令和8年度事業計画

### I 方針等

#### 1 方針

令和8年度事業は、以下の主要3点を柱として各事業を行なう。この際、昨年に引き続き若い世代を新たな広報の重点とする。

また、創建70周年(令和11年度)事業準備を業務予定表に基づき着実に推進する。

第1 戦没者崇敬に関する思想の普及

第2 国が行う墓苑の維持管理等の業務への積極的な協力

第3 奉仕会業務の綿密、着実な運営

#### 2 重視事項

(1) 墓苑の魅力化の工夫と知名度向上施策の推進

(2) 若い世代に対する積極的発信

(3) 創建70周年準備(3年計画)の着実な推進

#### 3 新規チャレンジ事項

SNSを含む新たな広報要領の試行

### II 戦没者崇敬に関する思想の普及

1 秋季慰霊祭(10月19日(月))の実施、他団体による慰霊行事等並びに一般参拝者への支援を通じ普及する。この際、秋季慰霊祭には昨年度に引き続き著名人等並びに若い世代の参加促進を図る。

#### 2 墓苑の普及広報

(1) 広報紙の内容を計画的に見直し、魅力化を更に推進するとともに新たな配布先を開拓する。

(2) 千代田区を始め都内の小学生及び全国の修学旅行中高生を対象に来苑招致を推進する。

3 HP、SNS、マスコミの活用を積極的に試行し、成果を蓄積する。

4 国・諸団体による慰霊行事並びに一般参拝者への支援  
綿密な事前調整と奉仕会内の意思の疎通を重視する。

### III 国が行う墓苑の維持管理等の業務への積極的な協力

1 六角堂周辺の清掃等を行い、清新な参拝等に協力する。

2 墓前に慰霊献花のための菊花を準備、管理する。

3 休憩所等に保管する図書及び資料並びに閲覧案内、図書閲覧の管理を行う。

#### IV 奉仕会業務の綿密、着実な運営

- 1 以下を重視して奉仕会業務を行なう。
  - (1) 墓苑の魅力化  
休憩所内の各種サービス等の改善
  - (2) 業務の効率化  
ア 不断の業務の見直し等  
イ 年度事業分析を行い、成果を具体的に次年度に反映する。
  - (3) 各種記録の整備  
過去の資料の整理、この際、電子化に着意する。
- 2 戦史資料の収集整理及び調査研究
  - (1) 大東亜戦争や遺骨収集、戦没者慰霊等に関する各種資料の収集整理を行う。この際、平和祈念館等研修を計画する。
  - (2) 遺族、参拝者等の要望に応じ、戦闘戦史・部隊史等に関する調査・研究を行い必要な情報を提供する。この際、防衛省及び厚生労働省等の関係機関・団体からの支援を受ける。
- 3 各種会議の開催
  - (1) 理事会・評議員会  
第1回通常理事会を4月23日(木)、定時評議員会を5月21日(木)、第2回通常理事会を令和9年2月10日(水)に実施する。この際、テーマを事前に示し、より活発な意見交換の場とする。
  - (2) その他各種会議  
参与会は必要に応じて実施する。
- 4 参拝者用に墓前に菊花、休憩所に飲料、土産品等を準備、販売する。
- 5 奉仕会の基盤充実  
奉仕会会員の増勢等の努力により会の運営基盤の充実を図る。特に、他の戦没者慰霊奉賛団体等との連携、協力支援を得て、奉仕会業務の広報とともに、幅広く会員の増勢を図り基盤拡大に努める。
- 6 墓苑創建70周年事業準備を推進する。
- 7 内閣府へ法令に基づき事業計画等及び事業報告等を行う。
- 8 時宜に応じた奉仕会規則類の見直しを行う。

(丁)